

鳥取縣公報

第八百十七號

昭和十二年四月十三日

火曜日

訓令

鳥取縣訓令甲第六號

市町村長

肥料統計資料調査報告ノ件左ノ通定ム

昭和十二年四月十三日

鳥取縣知事 立田清辰

肥料統計資料調査報告ノ件

市町村ハ前年中農家ニ於テ消費シタル肥料ノ數量價額及共同購入シタル肥料ノ數量價額並共同配合シタル肥料ノ數量價額ニ付調査ノ上別紙様式ニ依リ毎年二月末日迄ニ知事ニ報告スベシ

附則

大正十三年十月鳥取縣訓令甲第十二號農家ノ共同購入肥料報告ノ件及同第十三號肥料消費高調報告

01087

ノ件ハ之ヲ廢止ス
樣式

(一) 肥料統計資料調查報告表
販賣肥料消費額

肥料名稱	數	量	價	額	備	考
		斤		圓		
鯪榨粕						
鯪榨粕						
雜魚粕						
其他魚肥						
蒸製骨粉						
蠶蛹榨粕						
其他動物質肥料						
動物質肥料計						
大豆油粕						

01088

撒大豆油粕						
菜種油粕						
綿實油粕						
雜植物油粕						
其他油粕						
米糠						
醬油粕其ノ他釀造粕						
其他植物質肥料						
植物質肥料計						
硫酸アンモニア						
石灰窒素						
硝酸曹達 (智利硝石)						
過磷酸石灰						

01089

其他磷酸肥料	
硫酸加里	
塩化加里	
化成肥料	
草木灰	
其他礦物質肥料	
礦物質肥料計	
調合肥料	
雜質肥料	
計	
直接肥料合計	

昭和十二年四月十三日印刷
昭和十二年四月十三日發行

發行者 鳥取縣鳥取市町
鳥取縣氣高郡大正村大字古海
印刷所 鳥取刑務支所

01090

石	灰				
其ノ他間接肥料					
合計					
(二) 自給肥料消費額					
肥料名稱	數	量	價	額	備考
厩肥		軒		圓	
堆肥					
紫雲英					
青刈大豆					
其ノ他綠肥					
藁稈類					
人糞尿					
鷄糞					

蠶糞 蠶渣									
海草 藻類									
野草									
落葉									
米糠及麥糠									
草木灰類									
其他									
合計									
(三) 肥料共同購入額									

肥料名稱	產業組合		農會		農事實行組合		養蠶實行組合		其他團體	
	團體數	數量價額	團體數	數量價額	團體數	數量價額	團體數	數量價額	團體數	數量價額
鯧榨粕		瓦圓		瓦圓		瓦圓		瓦圓		瓦圓
鯧榨粕										
其他魚肥										

蒸製骨粉																				
蠶蛹榨粕																				
其他動物質肥料																				
大豆油粕																				
菜種油粕																				
棉實油粕																				
其他油粕																				
其他植物質肥料																				
硫酸アンモニア																				
石灰窒素																				
過磷酸石灰																				
硫酸加里																				
鹽化加里																				

團體名	團體數	數量	價額	配合肥料主 要原料名	備考	化成肥料	草木灰	其ノ他礦物質肥 料	調合肥料	雜質肥料	販賣肥料合計	石灰	其ノ他間接肥料	合計	(四) 肥料共同配合額
						噸	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓		

農會	農事實行組合	養蠶實行組合	其ノ他ノ團體	合計

肥料統計資料調査並記載上ノ注意事項

- 一 本調査ハ關係各機關協力ノ下ニ之ヲ行ヒ殊ニ農會産業組合其他關係各團體學校等ノ全面的協力ヲ求メ調査ノ正確ヲ期スル爲メ關係各方面ノ資料ヲ參考トシ從來ノ報告ニ拘泥セザルコト
- 一 本調査ノ數量單位ハ疍ナルニ依リ一貫ヲ三、七五疍トシテ計算記載スルコト
- 一 販賣肥料
 - 1 本表ニハ購入先ノ如何ヲ問ハズ購入肥料全部ヲ包含シ記載スルコト
 - 2 本表中ニハ直接肥料トシテ消費シタル數量及價額ヲ記載シ飼料トシテ消費シタル數量ハ備考欄ニ記載スルコト
- 3 本表中ノ調合肥料ニハ共同配合ニ依リ消費シタルモノヲ除外スベキヲ以テ該共同配合ニ使用

01095

シタル原料ハ當該單肥ノ消費トシテ記載スルコト
 4 各種配合肥料ハ單ニ調合肥料欄ニ記載スルコト
 5 化成肥料ハ調合肥料ナラザルニ依リ注意ノコト
 6 有價ノ人糞尿、堆肥、厩肥、綠肥、鶏糞、海藻藻等ノ消費アル場合ニハ本表雜質肥料中ニ記載スルコト

7 各肥料ノ分類ハ肥料類別表ニ依ルコト
 8 消費肥料ニシテ各個ノ重量判名シ難キ場合ハ一貫ヲ三、七五疋トシ其ノ他ハ左ノ重量ヲ參考トスルコト

一 販賣肥料

販賣肥料ノ標準ハ左ノ通ナルモ一定セザルニ付價額其ノ他保證票等ニ依リ考慮ノコト

イ 動物質肥料

鯨 搾 粕 正味九〇疋(二四貫)

鯧 搾 粕 内地普通品 九三、七五疋(二五貫)

朝鮮産搾粕上目 一〇一疋(二七貫)

内地鯧玉粕上目 一〇一疋(二七貫)

01096

其ノ他ノ魚肥ハ一定セザルモ略上目 一〇一疋(二七貫) 風袋六疋(一貫六〇〇匁) 又ハ正味三七、五疋(一〇貫) ナリ但シ干鱈ヲ除ク

骨 粉 輸入蒸製骨粉正味 一〇一疋(二七貫)

内地蒸製骨粉正味 七五疋(二〇貫)

肉 粕 上 目 三七、五疋(一〇貫) 其ノ他略三七、五疋(一〇貫) 内外

ロ 植物質肥料

大豆油粕玉一枚二八疋(七貫四六〇匁)

撒大豆油粕上目三七、五疋(一〇貫)

菜種油粕玉一個一五疋(四貫) 同粉末上目六〇疋(一六貫) 内外

外國産棉實油粕上目七五疋(二〇貫)

内地産棉實油粕上目六〇疋(一六貫)

其ノ他油粕上目六〇疋 (一六貫)

ハ 礦物質肥料

硫酸アンモニヤ

外國産正味一〇〇疋(二六貫六〇〇匁)

内地産正味三七、五疋(一〇貫)

小袋正味三七、五疋(一〇貫)

01097

石灰窒素 一袋正味二三疋(六貫二三〇匁)
 過燐酸石灰 普通以正味三七、五疋(一〇貫) 小以正味二八疋(七貫四六〇匁)
 硫酸加里 大袋正味一〇一疋(二七貫) 小袋正味三七、五疋(一〇貫)
 其ノ他加里肥料 上目三七、五疋(一〇貫)

ニ 調合肥料一以又ハ一袋正味三七、五疋(一〇貫)
 ホ 化成肥料一以又ハ一袋正味三七、五疋(一〇貫)

二 自給肥料

- 1 自給肥料一ヶ年消費量ノ基礎ハ概略次ノ標準ニ依ル但シ燃料、飼料、加工、販賣其他ハ使用セルモノヲ控除スベキモノトス
- イ 人糞尿 = (375疋(103貫) × 農家總人口) + (他ヨリ無償汲取量)
- ロ 厩肥 = (9375疋(2500貫) × 牛馬頭數) + 1312疋(350疋)豚ノ頭數) + (750疋(200貫) × (羊頭數) + (75疋(20貫) × 兎頭數)
- ハ 鶏糞(風乾) = 26疋(7貫) × 成鶏羽數
- ニ 糞渣 = 26疋(7貫) × (生糞收量貫數) — (堆肥其他ニ使用セル量)
- ホ 米糠及麥糠 = (14疋(3貫600匁) × (玄米麥ノ精白石數))

01098

綠肥 = (栽培綠肥收量) — (飼料並ニ堆肥等ニ使用セル量)

ト 草藁稈類 = 稻藁麥稈類 = 稻藁麥稈柴草藁類及甘藷馬鈴薯蕎麥蔬菜等總ラ植物莖葉ヲ總稱シ其ノ儘耕地ニ施用セルモノ但シ(總生産量 + 採取量) — (他ニ使用及販賣量)} = 消費量トス

チ 堆肥 = 凡テ肥料トナルベキ材料ヲ堆積腐熟セシモノ

リ 其他 = 上記名以外ノ自給肥料例ヘバ泥土魚貝類等ニシテ堆積原料ヲ除キタルモノ

- 2 自給肥料見積金額ハ毎年別ニ參考資料トシテ定ムル標準見積單價ニ消費量ヲ乘シテ算出ノコト
- 3 備考欄ニハ前年ニ比シ著シキ減少アル場合簡單ニ其ノ理由及其ノ他參考事項及飼料トシテノ消費量ヲ記入スルコト

肥料共同購入及肥料共同配合額

- 1 團體トハ産業組合以外ノ場合ハ五人以上ノ團體ヲ稱ス
- 2 二市町村以上ヲ區域トスル團體例ヘバ郡農會等ニシテ製造セシ配合肥料ハ全部各市町村ノ各團體(又ハ組合)ニ於テ其ノ配合原料タル各單肥ヲ共同購入シ其レヲ以テ共同配合セシモノトシテ調査記入ノコト但シ全購縣聯並肥料營業者製造ノ調合肥料ハ此ノ限リニ在ラズ

- 3 共同購入欄ノ肥料種別ニ就テハ販賣肥料類別表ニ準ズルコト
- 4 備考欄ニハ前年ニ比シ著シキ増減アル場合簡單ニ其ノ理由及其ノ他參考事項ヲ記入スルコト
- 5 農會、農事實行組合、養蠶實行組合等ニ於テ斡旋セルモノニシテ產業組合ヨリ購入セルモノハ之ヲ產業組合ノ項ニ記載シ相互ノ重複ヲ爲サザルコト但シ產業組合トハ單位組合ヲ指ス
- 6 備考欄ニハ主ナル購入先(產業組合、營業者、製糸會社)別ニ付キ數量ヲ記載スルコト
- 7 團體數ハ實際ニ共同購入、共同配合シタル團體數ナリ、

肥料種別		所屬肥料ノ名稱
鯨	榨粕	大鯨榨粕、小鯨榨粕、同上粉末
鯨	搾粕	大羽鯨搾粕、中羽鯨搾粕、鯨搾粕、鯨玉粕及同上粉末
其ノ他	魚肥	鯨、鱈、助宗、鮫、鱒、鯖、雜魚等ノ搾粕、鯨、鯨、鯨魚等ノ荒粕、干鯨、鯨、雜魚ノ煮出殻、鱈肝油粕、胴鯨及同上粉末
蠶	踊粕	蠶踊搾粕、蠶踊油粕、乾蠶踊及同上粉末
骨	粉	生骨粉、蒸製骨粉、脫膠骨粉、脫膠骨筋粉、鯨骨粉、細工骨粉
其ノ他	動物質肥	人糞灰、雞糞、海鳥糞、グアナタンケージ、肉骨粉、蒸製蹄角粉、乾血鯨骨粉、細骨粉、牛肉、豚肉、獸肉、鯨肉ノ搾粕、皮粉、毛粉、絹紡屑

植物質肥料		植物質肥料
大豆	油粕	踊、絹糸紡績落綿、干海老、干シヤコ、干蟹、維海產動物肥料及同上粉末 玉大豆油粕、同上粉末
大豆	油粕	豊年大豆油粕、万才大豆油粕等ノ浸出大豆油粕及同上粉末
菜種	油粕	内地產菜種油粕、支那印度產菜種油粕、再製菜種油粕、内外國產調合菜種油粕同上粉末
棉實	油粕	内地產、外國產棉實油粕、内外國產調合棉實油粕、粗製棉實油粕及同上粉末
其ノ他	油粕	麻實、米糠、胡麻、荏、蓖麻子、落花生、椰子、亞麻仁、カボック、雜植物等ノ油粕、再製雜植物油粕、焙蒸雜植物油粕、カボック棉實混合油粕、調合油粕、調合雜植物油粕及同上粉末
米	糠	米糠、醱酵米糠
釀造	粕	味噌粕、醬油粕、燒酎粕、酢粕、ビール粕
其ノ他	植物質肥	麥糠、小麥虫粕、肥料大豆、腐敗大豆、綿粉、煙草屑粉及同上粉末
硫酸	アンモニア	内外國產各硫酸アンモニア
石灰	窒素	内外國產各石灰窒素、玉石灰窒素
過燐	酸石灰	普通過燐酸石灰、強過燐酸石灰、精過燐酸石灰、重過燐酸石灰
其ノ他	燐酸肥料	燐酸質グアノ、燐酸アルミナ、レナニヤ燐酸肥料

肥料

硫酸加里	内外國産硫酸加里
塩化加里	トロナ加里、其他内外國産塩化加里
草木灰	藁灰、木灰、海藻灰、煙草灰、棉質引穀灰
其ノ他加里肥料	セメントダスト、塵芥灰、水溶性加里四〇%未満ノ加里質肥料
調合肥料	市町村購買組合ノ製造シタル調合肥料ヲ除キタル調合肥料
化成肥料	ミヅホ、トキハ、ミクニ、硫燐安、燐酸加里、ニトロホスカイデー、ロイナホスイーデー肥料等各會社ノ化成肥料(肥料名ニ調合ノ文字ヲ使用セズシテ窒素、燐酸、加里ノ内二成分以上ヲ含有シタル肥料)其ノ他化學的方法ニ依リ製造シタル肥料
雜質肥料	厩肥、堆積肥料、雜魚、米糠混合肥料、荷粉、糠入雜魚荒、糞尿處理堆積肥料、汚泥
石灰	生石灰、消石灰、カルヒン、貝灰、マンガン石灰
其他 間接肥料	チラチン、加里苦塩

告示

鳥取縣告示第二百二十八號

農林省統計報告規則並商工省統計報告規則ニ依リ市町村長ニ於テ任命シタル統計調査員ノ佩用スベキ徽章左ノ通定メ昭和十二年四月十五日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十二年四月十三日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

統計調査員徽章

(錐形)

表



裏



直徑一、七厘洋銀製、地色ハ燻、角及輪ハ白磨キ、統ノ字ヲ金トス
鳥取縣告示第二百二十九號

管下八頭郡畜産組合ニ對シ續糶市場業務規程左ノ通變更ノ件四月十二日付認可セリ

昭和十二年四月十三日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

一 船岡定期續糶市場業務規程

第三條中「四月十七日」トアルヲ「四月十六日、十七日」ニ「七月十六日、十七日、十八日」トアルヲ「七月十三日、十四日、十五日」ニ改ム

二 用瀬定期續糶市場業務規程

第三條中「四月十六日」トアルヲ「四月十五日」ニ「七月十五日」トアルヲ「七月十二日」ニ改ム

三 智頭定期續糶市場業務規程

第三條中「七月十四日」トアルヲ「七月十一日」ニ改ム

四 若櫻定期續糶市場業務規程

第三條中「七月十三日」トアルヲ「七月十日」ニ改ム

◆鳥取縣告示第二百三十號

馬匹去勢法施行規則第二十三條ニ依リ昭和十二年度馬匹去勢ヲ左ノ通施行ス依テ去勢スベキ馬匹ノ

所有者又ハ管理者ハ去勢開始時刻迄ニ該馬匹ヲ最寄ノ去勢所牽付クベシ

昭和十二年四月十三日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

去勢期日 去勢開始時刻 去勢場所 牽付區域

四月二十四日	午前九時	東伯郡倉吉町倉吉家畜市場	縣一圓
四月二十五日	同	同 郡市勢村金市同	
四月二十六日	同	西伯郡所子村大山口同	
四月二十七日	同	同 郡大幡村大幡同	
四月二十八日	同	日野郡石見村石見同	

◆鳥取縣告示第二百三十一號

左記ノ通養蠶實行組合ノ設立ヲ認可セリ

昭和十二年四月十三日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

00005

名	稱	地	區	事務所ノ	所在地	認可年月日
高江養蠶實行組合		福部村大字高江		岩美郡福部村大字高江一三五番地		昭和十二年四月七日
野坂	同	豐實村大字野坂		氣高郡豐實村大字野坂二〇〇番地		右 同
仲町	同	青谷町仲町區		同 青谷町大字青谷七二番屋敷		右 同
寶木	同	寶木村大字寶木		同寶木村大字寶木八五二番地ノ一		右 同
常松	同	寶木村大字常松		同 寶木村大字常松一九六番地		右 同
酒津	同	酒津村大字酒津		同 酒津村二九九番地内 第一		右 同
中	同	東郷村大字中		同 東郷村大字中二二三番地一		右 同
高住	同	松保村大字高住		同 松保村大字高住七〇七番地		右 同
東町	同	青谷町東町區		同 青谷町大字青谷一四番屋敷		右 同
南隈	同	千代水村大字南隈		同 千代水村大字南隈八番地		右 同
餘戶	同	佐治村大字餘戶		八頭郡佐治村大字餘戶五五六番地		右 同
加瀬木	同	佐治村大字加瀬木		同佐治村大字加瀬木一三四〇番地		右 同

00006

皆原	同	八東村大字皆原		同八東村大字皆原一七七番地ノ一		右 同
小河内	同	西郷村大字小河内		同 西郷村大字小河内三七七番地		右 同
津無	同	佐治村大字津無		同佐治村大字津無六〇八番地ノ二		右 同
用瀬下部	同	用瀬町大字用瀬		同 用瀬町大字用瀬二八八番地		右 同
新興寺	同	安部村大字新興寺		同 安部村大字新興寺一四〇番地		右 同
野町	同	上私都村大字野町		同上私都村大字野町二五二番地		右 同

◆鳥取縣告示第二百三十二號

府縣道鳥取岡山線中左ノ通其ノ路線ノ認定ヲ變更シ在來道路ノ供用ヲ廢止シ變更道路ハ新設道路ノ地域ヲ以テ其ノ區域ト定メ昭和十二年四月十三日ヨリ供用ヲ開始ス

昭和十二年四月十三日

鳥取縣知事

現在 道路 線

立 田 清 辰
變 更 道 路 線

八頭郡用ケ瀬町大字用ケ瀬字上屋敷下側四二二次
一番地先ヨリ同町大字同字同四二五番地先ヲ經テ
同町大字同字同四三一一番地先ニ至ル

八頭郡用ケ瀬町大字用ケ瀬字上屋敷上側二〇
〇番地先ヨリ同町大字同字同二〇一番地先ヲ
經テ同町大字同字同一八八番地先ニ至ル

00007

鳥取縣告示第二百三十三號

昭和十二年三月二日告示第百二十五號中理髮試驗期日ヲ左記ノ通變更ス
 昭和十二年四月十三日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

試驗種類	日	時	場 所
理髮學說	昭和十二年六月三日	午前九時ヨリ	鳥取市東町縣會議事堂
同 實地	昭和十二年六月四日 五日	同上	同上

鳥取縣告示第二百三十四號

西伯郡御來屋町消防組ノ組織ヲ變更シ組員數其ノ他左ノ通定ム
 昭和十二年四月十三日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

一 組員數			
組 頭	小 頭	消 防 手	
一	二	三五	

00008

二 機械器具ノ種類及員數

唧筒	水管	吸管梯子	鳶	引繩	水桶	指揮旗	水管車	管鎗	熊手	手鳶	斧	纏	組	高張弓張
ガソリン	一五	六一	一〇	二	一五	三	一	二	一	五	一	一	一	二一〇

三 建物ノ種類棟數及位置

種 類	棟數	位 置
機械器具置場	一	御來屋町九一四

四 被服其他給與品ノ種類及員數

帽	衣	袴	法被	股引	靴	足袋	卷脚絆
三八	三	三	三五	三五	三	三五	三

五 給與スベキ諸手當ノ種別及金額

年手當トシテ毎年豫算ノ範圍内ニ於テ支給ス

鳥取縣告示第二百三十五號

健康保險法施行規則第二十三條ニ依リ交付シタル被保險者證中左ノモノハ之ヲ無効トス

昭和十二年四月十三日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

被保險者證 記號 番號	被保險者氏名	工場事業場又ハ事務所 所在地並名稱	無効トセル 被保險者證 交付年月日	無効トナリ タル年月日	備考
東 をは 三九	山本頼三	東伯郡小鴨村 小鴨鑛山	昭和十一年 七月十四日	昭和十一年 十一月十日	
西 は 四	中橋龜壽	西伯郡外江村 早川建具店	昭和十年 三月十六日	昭和十一年 十月一日	
西 わろ 一六五	渡邊正子	西伯郡渡村 渡製糸所	昭和七年 十月十一日	昭和十一年 十一月一日	
西 たろ 八	瀬尾繁雄	西伯郡所子村國信 大山口運送合名會社	昭和十年 三月十六日	昭和十一年 十二月十日	
西 まろ 一	島津春市	西伯郡大幡村吉長 増子製作所	右同	昭和十一年 十二月七日	
同	白川忠市	右同	昭和十年 六月二十七日	右同	

鳥取縣告示第二百三十六號 健康保險法施行規則第二十三條ニ依リ交付シタル被保險者證中左ノモノハ之ヲ無効トス

昭和十二年四月十三日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

被保險者證 記號 番號	被保險者氏名	工場事業場又ハ事務所 所在地並名稱	無効トセル 被保險者證 交付年月日	無効トナリ タル年月日	備考
鳥 ふ 一二	山下源太郎	鳥取市東品治町 福原運送店	昭和十一年 六月五日	昭和十二年 四月一日	
東 から 二〇〇	山口豊子	東伯郡由良町 エ組製糸工場	昭和九年 十月三十日	昭和十二年 二月二十八日	
鳥 よろ 七	山口ため	鳥取市吉方村 吉岡鑄造所	昭和十一年 五月二十七日	昭和十一年 十二月一日	

岩も	一八	太田稔泰	岩美郡宇倍野村 森本煉瓦製造所	昭和十一年 八月二十日	昭和十一年 十二月二十八日
氣な	一	川戸キヌ	氣高郡青谷町赤尾谷 中濱製紙工場	昭和十年 四月四日	昭和十一年 十一月二十日
東と	一〇 一三	竹中勝恵	東伯郡日下村上井 保證責任同業製糸販賣 購買利用組合	昭和十年 五月六日	昭和十一年 十二月一日
東も	一二	大畑孝市	東伯郡倉吉町西岩倉町 森瓦斯燃接所	昭和十一年 十月十六日	昭和十一年 十二月一日
東き	一	岸田惣市	東伯郡倉吉町新町 共榮運送店	昭和十年 三月三十日	昭和十一年 十二月三十日
東ひ	四	西尾盛博	東伯郡倉吉町明治町 日ノ丸自動車株式會社 倉吉支社	昭和十年 十月二十六日	昭和十一年 十二月十九日

彙報

四月十四日發行官報附錄「週報」掲載内容左ノ通

週報第二十六號掲載内容

一、絲價安定施設法に就て

(農林省蠶絲局)

一、滿鐵の躍進
——(國際時事解説)——
一、獨逸の勞働奉仕團制度

(對滿事務局)

(外務省情報部)